

「忘れないで奥出雲」の発売一周年を祝う

だんだんふるさと歌のプリーズン

ご当地演歌「忘れないで奥出雲」の発売一周年を記念して「だんだんふるさと歌のプリーズン」が六月十日、横浜コミュニケーションセンターで行われました。

会場には早くから多くの人が押し寄せ、会場に入りきれないほどの超満員となりました。

コンサートでは、コロムビアレコードの七瀬もみじさんが、生バンドをバックに「玉峰山」、「鬼の舌震」、「おろちループ」など

「忘れないで奥出雲」は亀高出身で現在、広島県で建設会社役員として活躍中の若槻一夫さんが「自分が今あるのはふるさとと両親のおかげ。ふるさとの良さを全国に紹介したい」との思いで、作曲を横田出身で従兄弟のあきたかし（水野喬）さんに、作詞を日本作詞家協会常務理事で、「熱海の海」、「抱擁」などのヒット曲で知られる荒川利夫さんに依頼し一年前に誕

ました。この一周年コンサートを機に、ご当地演歌「忘れないで奥出雲」が全国的にヒットすることを期待します。



▲「忘れないで奥出雲」を熱唱する七瀬さん



▶挨拶をする若槻さん

また歌手の南一誠さん、津軽三味線の成田光謡さん、役者・声優の高尾六平さん、「男はつらいよ」でおなじみの寅さんのそっくりさん・フランクさな寅さん等多くのゲストも出演し、一周年にふさわしい豪華なステージで観衆を魅了しました。

また会場では、お楽しみプレゼントの抽選会も行われ、若槻さんの好意で盛りだくさんの記念コンサートとなりました。



▶会場は超満員でした

陸上競技場の竣工を記念 リレーマラソン大会開催



▲たすきを渡しリレーマラソンがスタート

三成公園陸上競技場の竣工を記念したリレーマラソン大会が仁多マスタース、仁多ファイトランナーズの主催により六月十一日に開催されました。

たすきを手渡し、百五周・四十二キロのリレーマラソンがスタートしました。

町内外から参加した十チームのランナーは走りやすいコースを力走しました。

開会式では、宇治部貢仁多ファイトランナーズ代表が「すばらしい競技場でリラックした気持ちで大会を楽しんで下さい。関係の皆さんに感謝し、今後も競技力の向上に努めます」と挨拶を述べ、全天候型競技場の竣工を祝いました。

また力走するランナーを元気づけようと、子供達による仁多乃飛炎太鼓のかわいい演奏も行われ、大会に華を添えました。

●大会成績

〔優勝〕 島根大学 B
二時間十四分二十四秒

〔準優勝〕 島根大学 A
二時間十四分三十九秒

〔第三位〕 LOWHIGH部 II
二時間二十三分五十二秒